CF-82JSA2S/CF-82JSAXS/CF-82KSA2S/CF-82KSAXS
CF-82LDA2S/CF-82LDAXS/CF-82MDA2S/CF-82MDAXS

補足説明　-最初にお読みください-

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。以下に、『取扱説明書』の記載と一部異なる個所について説明します。ご使用になる前に必ずお読みください。

本装置はレーザ利用機器です。
ご注意 - ここに規定した以外の手順による制御や調整は、危険なレーザ放射の被曝をもたらします。分解や修理は行わないでください。

クラス1レーザ製品

再インストールする

『取扱説明書』28 ページ

再インストールは、下記の手順で行ってください。

1 **ファーストエイドFD*2をフロッピーディスクドライブにセットして、電源を入れる。**

*2 **ファーストエイドFDを作成する必要があった場合**

2 **以下の手順でセットアップユーティリティを起動し、必要な設定をする。**

① 「Press F2 to enter SETUP」が表示されているときに(F2)を押す。
② セットアップユーティリティの設定内容を紙などに記入し、(F9)を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、(Enter)を押す。
③ (→)(←)で「起動」を選ぶ。
④ (↑)(↓)で「CDドライブ」を選ぶ。
⑤(F6)で「CDドライブ」を1番上（起動ドライブ）に設定し、プロダクトリカバリーCD-ROM1をCDドライブにセットする。
⑥ (F10)を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、(Enter)を押す。
コンピューターが再起動し、再インストールを実行するための条件が表示されます。

3 **条件に同意する場合は(1)を押し、同意しない場合は(2)を押す。**
(1)を押すと下記のメニューが表示されます。

Windows 2000

```
番号を選択してください。
1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す
2. 最初のパーティションに Windows 2000 を再インストールする
3. 終了
```

Windows XP

```
番号を選択してください。
1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す
2. 最初のパーティションに Windows XP を再インストールする
3. 終了
```

(2) を押すと再インストールが中止されます。

4 **メニューから、どの操作を実行するかを選ぶ。**

- ハードディスクの内容をすべて工場出荷の状態にするには：
  [1.ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す]を選ぶ。
- 最初のパーティション(通常はCドライブ)を工場出荷の状態にするには：

Windows 2000

- [2.最初のパーティションにWindows 2000を再インストールする]を選ぶ。

> この場合、最初のパーティションのサイズは約6Gバイト以上必要です。小さなパーティションには再インストールできません。

Windows XP

- [2.最初のパーティションにWindows XPを再インストールする]を選ぶ。

> この場合、最初のパーティションのサイズは約6Gバイト以上必要です。小さなパーティションには再インストールできません。

5 **確認のメッセージが表示されたら、(Y)を押す。**
再インストールが始まります。

Windows 2000

- 途中で、「…次のメディアを挿入してください。」というメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリーCD-ROM 2をCDドライブにセットし、[OK]を選んでください。

Windows XP

- 途中で、「…次のメディアを挿入してください。」というメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリーCD-ROM 2をCDドライブにセットし、[OK]を選んでください。再度、「…次のメディアを挿入してください。」というメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリーCD-ROM 3をCDドライブにセットし、[OK]を選んでください。

6 再インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。

Windows 2000

リブートするとWindows 2000 のセットアップが始まります。
その後、再インストールを続けます。
フロッピーディスク、およびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、
システムを再起動してWindows 2000を起動し、指示にしたがってください。

Windows XP

リブートするとWindows XP のセットアップが始まります。
その後、再インストールを続けます。
フロッピーディスク、およびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、
システムを再起動してWindows XPを起動し、指示にしたがってください。

フロッピーディスクおよびプロダクトリカバリーCD-ROMを取り出し、Ctrl + Alt + Deleteで再起動する。

7 以下の手順でセットアップユーティリティを起動し、必要な設定をする。
① 「Press F2 to enter SETUP」が表示されているときに F2 を押す。
② F9 を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、Enter を押す。
(セットアップユーティリティの設定は工場出荷時の設定に戻っています(パスワードを除く)。)
必要に応じて、各種設定を変更してください。
③ F10 を押す。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選び、Enter を押す。

8 再起動後、画面に従ってWindowsをセットアップする。(☞『取扱説明書』8〜10ページ　手順*9*)

コンピューターの廃棄・譲渡時における ハードディスク内のデータ消去について

最近、コンピューターは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。これらのコンピューターの中にあるハードディスクという記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されています。

したがって、そのコンピューターを廃棄または譲渡するときには、これらの重要なデータを消去することが必要です。

ところが、このハードディスク内に記録されたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合、一般には次のような操作を行います。

- ・データを「ごみ箱」に捨てる
- ・「ごみ箱を空にする」機能を使ってデータを消す
- ・「削除」操作を行う
- ・ソフトウェアで初期化（フォーマット）する
- ・再インストールをして、工場出荷状態に戻す

しかし、これらの操作を行っても、ハードディスク内に記録されたファイルの管理情報が変更されてデータを呼び出す処理ができなくなるだけで、本来のデータは残っているという状態にあります。

したがいまして、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読み取ることが可能な場合があります。このため、悪意のある人によって、このコンピューターのハードディスク内の重要なデータが読み取られ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様がコンピューターを廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク内の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録されたすべてのデータを、お客様の責任において消去することが非常に重要です。消去するためには、専用ソフトウェアあるいはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディスク内のデータを金槌や強い磁気によって物理的・磁気的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

データ消去のための専用ソフトウェア・サービスについて：

データの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

＊パナソニック PC のホームページ（http://www.panasonic.co.jp/pc/prod/common/eco.html）

＊パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029(パナソニック)）

＊リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

本機を廃棄または譲渡する場合、ハードディスク内のデータの流失を防止するため、ハードディスク内のデータを完全に消去してください。Windowsの通常の操作でデータを削除したりハードディスクを初期化しても、特殊なソフトウェアを使ってデータを読み取ることが可能です。データの完全消去は、専用のソフトウェア（別売り）を使用するか、専門業者に依頼（有償）して行ってください。

また、ハードディスク内にお客様がインストールした市販のソフトウェアを削除せずに本機を譲渡すると、そのソフトウェアのライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。

仕様 日本国内専用

本機の仕様は下記の通りです。

●本体仕様

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。

機種名		CF-82JSA2S/CF-82JSAXS CF-82KSA2S/CF-82KSAXS	CF-82LDA2S/CF-82LDAXS CF-82MDA2S/CF-82MDAXS
CPU		Intel® Celeron™ プロセッサ 1.2 GHz	Intel® Pentium® プロセッサ 2A GHz
キャッシュメモリー（L2）		256 K バイト	512 K バイト
搭載メモリー（拡張可能メモリー）		128 M バイト（SDRAM、100 MHz 対応）（最大 512 M バイト）	256 M バイト（DDR-SDRAM、266 MHz 対応）（最大 512 M バイト）
ビデオメモリー		32 M バイト（DDR-SDRAM）	
LCD	タイプ	15 型（TFT カラー）、XGA 対応	15.7 型（TFT カラー）、SXGA 対応
	解像度（表示色数）	1,024 × 768 ドット（1,677 万色）	1,280 × 1,024 ドット（1,677 万色）
外部ディスプレイ出力	解像度（表示色数）	640 × 480 ドット /800 × 600 ドット /1,024 × 768 ドット /1,280 × 1,024 ドット /1,600 × 1,200 ドット /2,048 × 1,536 ドット（256 色 /65,536 色 /1,677 万色）	
ハードディスク		約 40 G[*1] バイト	
フロッピーディスクドライブ		720 K バイト /1.2 M バイト /1.44 K バイトの 3 モード対応[*2]	
CD ドライブ		最大 24 倍速	
スロット	PC カードスロット	Type I（Type II）× 2 スロット内蔵（Type III ×1スロットとして使用可能）	
	許容電流（2 スロット合計）	3.3 V または 5 V：400 mA、12 V：120 mA	
	増設 RAM スロット	2 スロット（144 ピン、3.3 V対応、SDRAM）	1 スロット（200 ピン、2.5 V対応、DDR-SDRAM）
インターフェース	外部ディスプレイコネクター	ミニ Dsub 15 ピン（ダブルディスプレイモデル × 2）	
	パラレルコネクター	ECP 対応 Dsub 25 ピン	
	シリアルコネクター	RS-232C Dsub 9 ピン	
	オーディオ出力端子	ステレオミニジャック（ヘッドホン出力）	
	マイク入力端子[*3]	ミニジャック	
	キーボード端子	PS/2 タイプ ミニ DIN 6 ピン	
	マウス端子	PS/2 タイプ ミニ DIN 6 ピン	
	LAN 端子	RJ-45	100BASE-TX/10BASE-T
	USB コネクター	4 ピン × 2	
スピーカー		モノラルスピーカー（内蔵）	
サウンド機能		16 ビット /44.1 kHz、PCM 音源 /FM 音源	
電源	入力	AC 100 V、50 Hz/60 Hz	
消費電力	シングルディスプレイモデル	最大 59 W[*4]	最大 78 W[*5]
	（社）電子情報技術産業協会　家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値	76 W	97 W
	ダブルディスプレイモデル	最大 76 W[*4]	最大 97 W[*5]
	（社）電子情報技術産業協会　家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値	76 W	97 W
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	シングルディスプレイモデル	349 mm × 333 mm × 200 mm	
	ダブルディスプレイモデル	717 mm × 333 mm × 200 mm	
質量	シングルディスプレイモデル	約 6.9 kg	約 7.5 kg
	ダブルディスプレイモデル	約 11.2 kg	約 11.2 kg
使用環境条件		温度：5℃〜 35℃　湿度：30 % 〜 80 % RH（結露なきこと）	

*1　1 G バイト =10^9 バイト

*2　1.2 M バイトへの対応には、ドライバーのインストールが必要です。

*3　コンデンサー型モノラルマイクロホンのみ使用できます。

*4　電源オフで、電源コードを接続している状態では、約 0.9 W の電力を消費します。（LAN Wake Up 機能（☞ 操作マニュアル『LAN 機能』）を有効に設定している場合は約 1.2 W）

*5　電源オフで、電源コードを接続している状態では、約 3.5 W の電力を消費します。（LAN Wake Up 機能（☞ 操作マニュアル『LAN 機能』）を有効に設定している場合は約 3.6 W）

●付属品仕様

キーボード	JIS準拠/109キーボード
ポインティングデバイス	PS/2マウス（ホイール機能付き）

●導入済みソフトウェア

機種名	CF-82JSA2S/CF-82KSA2S CF-82LDA2S/CF-82MDA2S	CF-82JSAXS/CF-82KSAXS CF-82LDAXS/CF-82MDAXS
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional with Service Pack2 (NTFSファイルシステム) Microsoft® Windows® Media Player 7.0 Microsoft® Internet Explorer 5.5 Service Pack2 Security Rollup Package 1	Microsoft® Windows® XP Professional (NTFSファイルシステム)
ユーティリティープログラム	DMIビューアー USERボタンモニター ディスプレイアシスト 外部出力ON／OFFユーティリティ Adobe® Acrobat® Reader	

保証とアフターサービス

『取扱説明書』35ページ

本機に関するご相談窓口は下記の通りです。（パナソニックパソコンお客様ご相談センターのFAX番号が変更になりました）

「システムのプロパティ」の「サポート情報」に表示されるFAX番号は、変更前の番号です。
FAXでのお問い合わせは、下記の番号にお願いいたします。

修理に関するご相談

サポートデスク

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-008756（パナコム）

受付時間　月～金（祝祭日を除く）
9時～17時30分

・お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。

商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

電　話　フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック）

FAX　(06)6905-5079

365日／受付9時～20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

2002年11月1日現在

SS1102-0
DFQM1604ZA